

～地下鉄東西線開通55年～

街に地下鉄がやってきた！

8月31日(土)～10月6日(日)

9月12日(木)・30日(月)は休館

会場 西図書館 2階ギャラリー



地下鉄東西線の建設が進む国鉄西船橋駅
昭和43(1968)年

帝都高速度交通営団東西線(現:東京地下鉄 愛称:東京メトロ)は、昭和37(1962)年10月に東京都の中野から東陽町間の建設工事を開始し、5年の歳月をかけて昭和42(1967)年9月に同区間が完成した。

さらに昭和41(1966)年10月から建設を進めていた東陽町から西船橋間は、2年半後の昭和44(1969)年3月に完成した。

東西線は、首都圏の西部郊外地域と東部郊外地域を都心経由で結ぶ東西横断線となり、首都圏の通勤通学のための重要な幹線としての地位を占めることとなった。

東の終点である西船橋駅周辺は、この東西線の開通後「交通の要衝」として大きく変貌していくこととなる。

主催 船橋市西図書館・郷土資料館